

カンボジア
中央カルダモン森林保全プロジェクト
現地からのお便り（2020年7月～2021年6月）

2021年8月
コンサベーション・インターナショナル



カルダモン山地の風景© Conservation International/photo by David Emmett

パトロールと違法行為への対応

中央カルダモン山地国立公園（CCMNP）の管理と違法行為の取り締まりの支援を続けています。CCMNP トラストファンド、グローバル・コンサベーション（財団）、その他ドナーからの資金援助により、CCMNP の6つのレンジャーステーションに駐在する30人のレンジャーが活動するための燃料、食費、人件費を支援しています。

レンジャーは報告期間に764回、総長46,756kmのパトロールを実施し、7名を逮捕、119個のチェーンソーと20丁の銃を押収、密猟と違法伐採の拠点のキャンプを数多く破壊し、違法な製材所の取り壊しを助けました。



パトロール中のレンジャーたち



森の中に仕掛けられた罠を撤去するレンジャー



押収されたチェーンソーと違法木材



違法な製材所を破壊

© Cambodian Ministry of Environment

持続可能な生計手段の開発

前回のお便り時から始まった公益財団法人国際緑化推進センター（JIFPRO）の支援による蝶飼育のパイロット事業を継続しています。CCMNP 内の 1 つのコミュニティで保全のインセンティブとなる収入源になることを期待しています。5 人のコミュニティメンバーがパートナー機関である Bantei Srey Butterfly Center（BBC）による蝶飼育のトレーニングを受けました。COVID-19 のパンデミックにより海外市場への蛹の輸出が断たれた状況にあり、蛹販売からの収益が得られたため、メンバーは現在は BBC から財政的、技術的支援を受け、飼育を継続しています。報告期間の間、BBC は追加的なトレーニング、繁殖のための設備の改修、コミュニティメンバーによるシュムリアップ訪問を行ってくれました。



チョウの卵を移す農家



飼育されているヤママユガ



繁殖施設の食草（卵を産卵）

© Bantei Srey Butterfly Centre

トラストファンド

トラストファンドから、18万ドルが2020年1月から12月の1年の違法行為の取り締まり活動に使われました。2021年は他の資金源があるためトラストファンドの資金は使わないこととしました。原資が増えるためより多くの運用益が生み出されると期待されます。

※画像および文章の無断転用はご遠慮ください。